

今、日本では豚コレラが、海外ではアフリカ豚コレラが急速に拡散して大きな被害を引き起こしています。本講演会では、これらの病気の専門家であるお2人の先生に、それらの発生・伝播の経緯と現状・対策・問題点等についてご紹介頂きます。


神戸大学農学研究科 食の安全・安心科学センター講演会

# 豚コレラ・アフリカ豚コレラの現状と対策

令和元年 **12月13日** **金** 15:30~18:00

【場所】神戸大学農学部B棟4階 B401教室 (神戸市灘区六甲台町1-1)

※無料。事前申し込みは不要です。

15:30~16:30 「豚コレラおよびアフリカ豚コレラについて」  舛甚賢太郎氏

〈農研機構 動物衛生研究部門 越境性感染症研究領域 アフリカ豚コレラユニット 上級研究員〉

2018年9月、26年ぶりに我が国で豚コレラ (CSF) が発生しました。一方、2018年8月、欧州にて流行していたアフリカ豚コレラ (ASF) が中国へ侵入しました。現在、東アジアおよび東南アジア各国にASFの発生が認められており、ASFは急速にアジア諸国に拡散しています。国内で続発するCSF、日本への侵入が懸念されるASFは、現在もっとも警戒すべき豚疾病です。本講演では、CSF、ASFの特徴および現状を紹介します。

16:30~17:30 「日本で発生した豚コレラの疫学」  山本健久氏

〈農研機構 動物衛生研究部門 ウイルス・疫学研究領域 疫学ユニット ユニット長〉

日本は数十年にわたる清浄化対策の結果、国内から豚コレラを撲滅していましたが、昨年、26年ぶりに再発してしまいました。豚コレラがどのように侵入し、現在まで発生が続いているのか、これまでの調査の結果などを振り返ります。また、今回の豚コレラの感染拡大に重要な役割を担っている野生いのししの感染について、現状や対策を紹介します。

17:30~18:00 **総合討論**

## <問い合わせ>

神戸大学大学院農学研究科 食の安全・安心科学センター 土佐幸雄

TEL: 078-803-6544

E-mail: [tosayuki@kobe-u.ac.jp](mailto:tosayuki@kobe-u.ac.jp)

## <駅からのアクセス>

新幹線神戸駅から ▶ タクシーで約15分 (約1700円)

阪急「六甲」・JR「六甲道」・阪神「御影」から ▶ 神戸市バス36系統「鶴甲団地」行き乗車「神大文理農学部前」下車 (運賃: 210円 所要時間: それぞれ約5分・11分・22分)

※阪急「六甲」から徒歩も可能15分

